

## 株式会社北燦食品（札幌市） 認証食品：大量調理施設（弁当等製造施設）

### ■取り組みのきっかけと認証取得までの道のり

私たちの工場の主な取扱品目は惣菜、サンドイッチ、麺、製菓、冷凍食品などで全道のセイコーマートを中心に商品を出荷しています。工場は24時間稼働で、約900名が働いています。

セコマグループは生めんの工場や魚の加工工場、ソースの製造工場などそれぞれの工場では北海道HACCP認証を取得しており、グループ内から信頼できる原材料を調達できることは大きな安心に繋がっています。

「お客様へ安心・安全をお届けするために外部の確認をもらい、公的な認証を取得していこう」という会社の方針もありましたし、HACCPの手法が世の中に広まってきて、今後スタンダードになるだろうと考えていました。そうであるならば、早くからHACCPに取り組んだ方がよいと考え、まずは札幌市の認証制度に参加しました。

その後、札幌市の認証制度が北海道HACCPに統合される聞き、ステップアップということで2年弱の準備期間を経て2017年に北海道HACCP認証を取得しました。

### ■苦勞したことや解決方法

私たちの工場は、取り扱う品目が多品種になりますので、大量調理施設としての申請品目が10品目以上になってきます。それだけ危害分析なども多く、取り組んだ最初は書類の整備などが大変でした。

初回取得時には、コンサルタントの指導を受けながら、HACCP委員会で危害分析やCCPを順次見直していきました。委員会のメンバーは工場の各部署から集まります。各部署の中に旗振り役がいて分担しながらも工場が一体になって取り組んだのが効果的だったと思います。誰か一人だけが旗を振っても、現場には届きません。それぞれの部署に旗振り役がいて、各部署で現場に共有していくことでやっと成立するものだと思います。そのチームが出来たことが導入に向けて大きかったと思います。

北海道HACCPを取得するにあたって、「一般のパートさんまで考え方やルールを身に付けてもらいましょう」と従業員への再教育にも力を入れました。パートさん向けの衛生教育や、管理職や社員向けの講習会をコンサルタントから年間を通して開催しました。その中で、全員がHACCPについての知識や手法を身に付けることができました。

ただ、24時間365日稼働している工場ですので、現場の人員が不足しないよう、フォローできるシフトを組むなどの苦勞もありました。

私たちの工場では、従業員の入社時に1時間以上かけて衛生面と安全面を教育します。考え方をしっかり伝えてから働いていただいています。現場に入ると、先輩のパートさんたちは教わったことを当たり前のようにやっています。その行動を見れば、自分もやらなければいけないという姿勢は当たり前身につくと思います。HACCPに基づく衛生管理が「特別なことではない」と感じてもらえる環境づくりが大切だと考えています。

また、珍しいかもしれませんが、私たちの工場ではパート従業員の中のリーダーさんが日報を書いてくれています。その中で色々な指摘を現場の声として挙げてくれます。そこで課題が見つければ、品質管理や製造担当の社員からフォローすることができるしくみになっています。

### ■認証取得のメリット

私たちの製品は主にグループ内に出荷していますので、取引先の企業やお客様へ直接アピールするというよりは、セコマグループとして製品の品質や各工場の衛生管理レベルの評価基準としての側面が強くなっています。

グループ各社が北海道HACCP認証を取得しているということが、secomaブランド全体に対する信頼に繋がると考えています。

また、北海道HACCPの3年毎の更新制度は、改めて自分たちの工場を再確認しようという良い機会となっています。加えて、取り組みが浸透し、現場で働いているパートさんからも意見が上がるようになったのはとてもありがたいことです。

全道のセイコーマートでお客様に本当に安心して手に取って、食べていただけないと、せっかくの努力が活きてきません。

品質だけでなく、商品としての価値も向上させ、かつお手ごろな価格で提供することで、その価値がお客様により伝わる、そういった衛生管理・品質管理になっていけばよいと考えます。

### ■こんな商品をつくっています

セコマグループはフードロス削減にも力を入れています。

例えば、私たちの工場では焼鳥用の鶏もも肉を自分たちでカットしています。

そうすると、どうしても焼鳥の大きさには満たない切片が出てしまいます。

この鶏もも肉の切片を転用、調理したチキンをトッピングしているのがセイコーマートで一番人気のパスタ「チキンたっぷりペペロンチーノ」です。

このように食品を無駄にしない、フードロス削減の取り組みをグループ全体で進めています。

